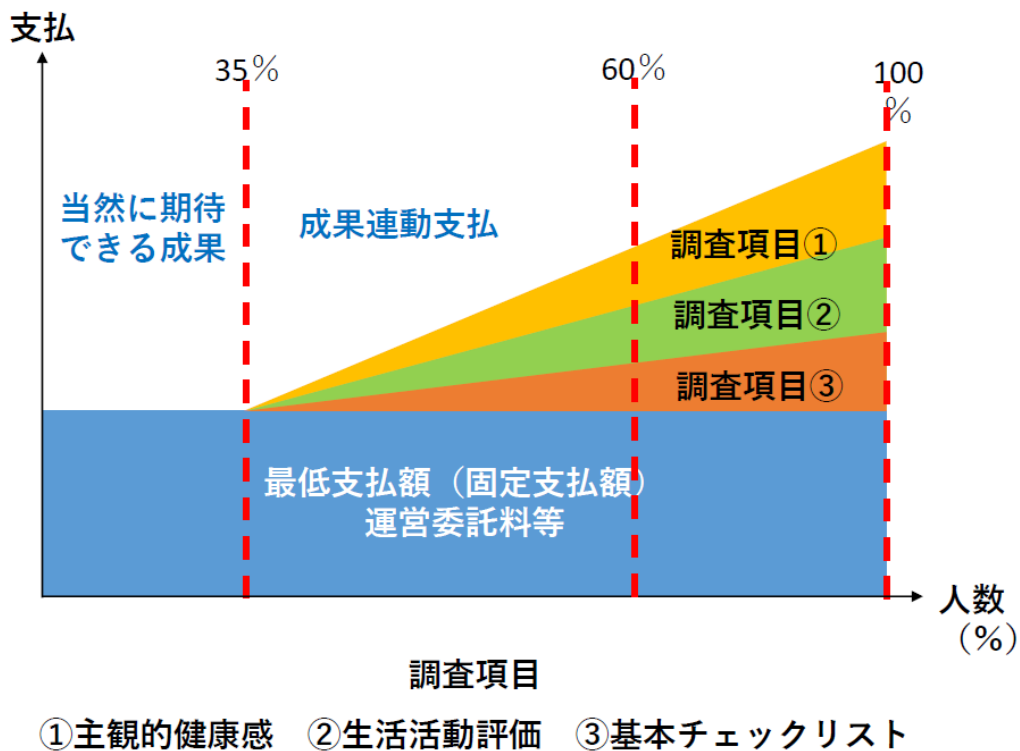


成果連動支払部分（補足資料）

1 概略図



2 成果指標・支払基準（補足）

- (1) 調査項目①主観的健康感のみ、改善者数に維持の場合も含む。
【例】 開始時「3.ふつう」、終了時「3.ふつう」 ⇒ 改善者に含む
- (2) 開始時の点数が高い方は、終了時の点数との差がでにくくなるが、評価の調整は行わない。
- (3) 修了者が1名で、基準値以上の成果が出た場合、「修了者×35%」は0人となり、当該1名について成果連動支払額が支払われる。
- (4) 事業実施期間中に、利用者が不慮の怪我や病気により機能が低下した場合は、評価対象から除外する。除外の可否は、区で判断する。

令和●年度 高齢者筋力向上トレーニング 成果連動支払額（例）

会場	●●●●●●
期	1期

評価対象 (実人数)	10 人	※修了者（全23回中16回以上出席した者）
---------------	------	-----------------------

成果指標	改善者数 - (修了者数 × 35%) = 成果値
①主観的健康観の改善者数 (維持の場合も含む)	9 人 - (10 人 × 35%) = 6 人
②生活活動評価の改善者数	7 人 - (10 人 × 35%) = 4 人
③基本チェックリストの改善者数	3 人 - (10 人 × 35%) = 0 人
計	10 人

※終了者数×35%の値は、小数点以下切り捨てとする。

支払額	成果値 10 人 × 3,000円 = 30,000 円
-----	------------------------------

決定金額	30,000 円
------	----------